



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 関電工

コード番号 1942 URL <http://www.kandenko.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 水江 博

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 杉崎 仁志

TEL (03)5476-2111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日

平成26年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	201,639	△0.5	4,463	6.9	4,957	7.6	2,552	19.8
26年3月期第2四半期	202,613	△4.1	4,174	△1.8	4,608	△1.2	2,131	103.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4,269百万円 (△32.2%) 26年3月期第2四半期 6,297百万円 (571.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	12.49	—
26年3月期第2四半期	10.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	330,133	187,445	55.3
26年3月期	359,933	189,692	51.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 182,579百万円 26年3月期 185,171百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年3月期第2四半期末の配当金8円は、「創立70周年記念配当」2円を含んでおります。

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	455,000	3.9	7,800	△5.9	8,400	△7.6	4,300	1.7	21.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	205,288,338 株	26年3月期	205,288,338 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	978,680 株	26年3月期	970,842 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	204,314,323 株	26年3月期2Q	204,355,951 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	409,000	4.6	5,800	7.2	6,500	2.4	3,600	23.6	17.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 【参考】四半期個別財務諸表	11
(1) 四半期貸借対照表	11
(2) 四半期損益計算書	13
5. 補足情報	14
【参考】個別業績の概要	
(1) 平成27年3月期第2四半期の個別業績	14
(2) 平成27年3月期の個別業績予想	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景として緩やかに景気回復軌道を歩みました。このため、国内建設投資は消費税率の引上げに伴う消費マインドの減退があったものの、引き続き堅調に推移いたしました。しかしながら、電力関連工事につきましては、大幅な設備投資圧縮措置に加え、競争入札制度の本格化によるコスト削減要請が一段と強まり、当社グループは依然として厳しい事業環境下に置かれました。

このような状況の中で当社グループは、一般得意先からの受注拡大に努めるとともに、徹底した原価低減方策を推進し、低コスト構造への転換に全力を傾注いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の連結業績は、2ヶ月間の営業停止処分の中で、完成工事高は前年同四半期並みの水準を確保し、利益面につきましては営業利益、経常利益及び四半期純利益のいずれも前年同四半期を上回ることができました。

(連結業績)

完成工事高	2,016億3千9百万円	(前年同四半期比 99.5%)
営業利益	44億6千3百万円	(前年同四半期比 106.9%)
経常利益	49億5千7百万円	(前年同四半期比 107.6%)
四半期純利益	25億5千2百万円	(前年同四半期比 119.8%)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の資産の状況

・総資産	3,301億3千3百万円	(対前期末比 91.7%)
・純資産	1,874億4千5百万円	(対前期末比 98.8%)
・自己資本比率	55.3%	(対前期末比 3.9ポイント増)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ297億9千9百万円減少し、3,301億3千3百万円となりました。

(資産の部)

流動資産は、受取手形・完成工事未収入金等が276億2千9百万円、未成工事支出金が145億7千万円減少したことなどから、流動資産合計で前連結会計年度末に比べ342億3千万円減少しました。

固定資産は、主に投資有価証券が14億2千1百万円増加したことから、固定資産合計で前連結会計年度末に比べ44億3千1百万円増加しました。

(負債の部)

負債の部は、固定負債の退職給付に係る負債が66億5千7百万円増加したものの、流動負債の支払手形・工事未払金等が238億4千7百万円、未成工事受入金が67億3千2百万円減少したことなどから、負債合計で前連結会計年度末に比べ275億5千2百万円減少しました。

(純資産の部)

純資産の部は、主に利益剰余金が 39 億 2 千万円減少したことから、純資産合計で前連結会計年度末に比べ 22 億 4 千 6 百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

建設業界におきましては、民間建設投資が引き続き増加傾向で推移するものと予想されますが、労働力不足や資材費高騰などにより建設コストの上昇が懸念されております。

また、電力設備投資は、東京電力㈱の経営合理化の一環として、今後も大幅な削減措置や工事価格の引き下げが見込まれており、当社グループを取り巻く事業環境は依然として厳しい状況で推移するものと覚悟いたしております。

こうした事業環境及び当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、連結業績予想及び個別業績予想は、直近公表時の予想値から変更しておりません。(個別業績予想は16ページに記載しております。)

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が8,136百万円増加し、利益剰余金が5,247百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ153百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	44,558	41,150
受取手形・完成工事未収入金等	114,115	86,486
有価証券	11,999	21,999
未成工事支出金	31,285	16,714
材料貯蔵品	4,272	5,352
その他	11,709	11,943
貸倒引当金	△398	△335
流動資産合計	217,542	183,311
固定資産		
有形固定資産		
土地	60,098	60,161
その他(純額)	28,774	29,761
有形固定資産合計	88,872	89,923
無形固定資産	3,138	3,128
投資その他の資産		
投資有価証券	36,854	38,275
その他	15,690	17,627
貸倒引当金	△2,164	△2,133
投資その他の資産合計	50,379	53,770
固定資産合計	142,390	146,821
資産合計	359,933	330,133

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	80,733	56,885
短期借入金	7,631	7,525
未払法人税等	675	2,135
未成工事受入金	17,012	10,279
工事損失引当金	4,472	2,933
その他の引当金	1,386	1,401
その他	15,550	13,033
流動負債合計	127,462	94,194
固定負債		
長期借入金	2,844	1,900
その他の引当金	1,095	1,076
退職給付に係る負債	28,792	35,450
その他	10,045	10,065
固定負債合計	42,778	48,493
負債合計	170,240	142,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,264	10,264
資本剰余金	6,425	6,425
利益剰余金	165,656	161,735
自己株式	△538	△543
株主資本合計	181,807	177,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,763	11,327
繰延ヘッジ損益	△108	△252
土地再評価差額金	△6,953	△6,953
退職給付に係る調整累計額	660	576
その他の包括利益累計額合計	3,363	4,697
少数株主持分	4,521	4,865
純資産合計	189,692	187,445
負債純資産合計	359,933	330,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
完成工事高	202,613	201,639
完成工事原価	186,435	186,300
完成工事総利益	16,178	15,338
販売費及び一般管理費	12,003	10,874
営業利益	4,174	4,463
営業外収益		
受取配当金	298	356
その他	270	270
営業外収益合計	569	626
営業外費用		
支払利息	100	64
その他	34	68
営業外費用合計	135	133
経常利益	4,608	4,957
特別利益		
投資有価証券売却益	—	302
特別利益合計	—	302
特別損失		
固定資産除却損	233	54
特別損失合計	233	54
税金等調整前四半期純利益	4,374	5,205
法人税等	2,097	2,289
少数株主損益調整前四半期純利益	2,276	2,915
少数株主利益	145	363
四半期純利益	2,131	2,552

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,276	2,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,020	1,578
繰延ヘッジ損益	—	△144
退職給付に係る調整額	—	△79
その他の包括利益合計	4,020	1,354
四半期包括利益	6,297	4,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,145	3,886
少数株主に係る四半期包括利益	151	382

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,374	5,205
減価償却費	2,230	1,935
貸倒引当金の増減額(△は減少)	39	△94
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1,037	△1,538
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△723	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△1,478
受取利息及び受取配当金	△354	△402
支払利息	100	64
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△302
売上債権の増減額(△は増加)	25,394	27,627
未成工事支出金の増減額(△は増加)	7,120	14,570
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△1,752	△1,080
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,236	△23,823
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△4,368	△6,732
その他	△1,844	△2,406
小計	5,941	11,542
利息及び配当金の受取額	352	402
利息の支払額	△100	△64
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,325	196
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,868	12,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	520	△350
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有価証券の売却及び償還による収入	1,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△2,620	△4,095
有形固定資産の売却による収入	151	10
投資有価証券の取得による支出	△1,015	△71
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,000	333
貸付けによる支出	△0	—
貸付金の回収による収入	11	121
その他	△307	△277
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,261	△4,328
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△90	△910
長期借入れによる収入	200	—
長期借入金の返済による支出	△335	△139
配当金の支払額	△1,226	△1,225
その他	△428	△367
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,880	△2,643
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	56
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	742	5,161
現金及び現金同等物の期首残高	50,550	38,697
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	686	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,978	43,858

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 【参考】四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	30,990	26,511
受取手形・完成工事未収入金	99,553	76,404
有価証券	11,999	21,999
未成工事支出金	28,693	12,961
材料貯蔵品	2,818	3,715
その他	10,032	10,623
貸倒引当金	△201	△159
流動資産合計	183,887	152,056
固定資産		
有形固定資産		
土地	56,378	56,377
その他(純額)	22,267	22,558
有形固定資産合計	78,646	78,936
無形固定資産	1,323	1,385
投資その他の資産		
投資有価証券	41,677	43,036
その他	14,562	16,547
貸倒引当金	△1,785	△1,764
投資その他の資産合計	54,455	57,819
固定資産合計	134,424	138,141
資産合計	318,312	290,198

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	71,119	48,528
短期借入金	5,800	5,900
未払法人税等	108	1,508
未成工事受入金	15,525	7,996
工事損失引当金	4,468	2,923
その他の引当金	933	938
その他	12,935	11,391
流動負債合計	110,891	79,186
固定負債		
長期借入金	300	200
退職給付引当金	27,088	33,576
その他	9,376	9,229
固定負債合計	36,765	43,006
負債合計	147,656	122,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,264	10,264
資本剰余金	6,246	6,246
利益剰余金	151,874	147,692
自己株式	△538	△543
株主資本合計	167,846	163,659
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,762	11,299
土地再評価差額金	△6,953	△6,953
評価・換算差額等合計	2,809	4,345
純資産合計	170,655	168,005
負債純資産合計	318,312	290,198

(注) この四半期貸借対照表は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
完成工事高	183,113	180,072
完成工事原価	169,953	168,283
完成工事総利益	13,160	11,789
販売費及び一般管理費	9,959	8,749
営業利益	3,201	3,039
営業外収益		
受取配当金	333	390
その他	249	230
営業外収益合計	582	620
営業外費用		
支払利息	61	29
その他	24	52
営業外費用合計	86	81
経常利益	3,697	3,578
特別利益		
投資有価証券売却益	—	302
特別利益合計	—	302
特別損失		
固定資産除却損	228	47
特別損失合計	228	47
税引前四半期純利益	3,469	3,834
法人税等	1,643	1,543
四半期純利益	1,826	2,291

(注) この四半期損益計算書は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

5. 補足情報

【参考】個別業績の概要

(1) 平成27年3月期第2四半期の個別業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

①個別経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	新規受注高		売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
27年3月期第2四半期	202,628	△1.1	180,072	△1.7	3,039	△5.0	3,578	△3.2	2,291	25.5
26年3月期第2四半期	204,973	△0.8	183,113	△5.2	3,201	△8.4	3,697	△5.4	1,826	149.5

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
27年3月期第2四半期	11.21
26年3月期第2四半期	8.94

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
27年3月期第2四半期	290,198	168,005	57.9
26年3月期	318,312	170,655	53.6

③工事種別新規受注高(累計)

(単位：百万円・％)

	27年3月期第2四半期 (H26・4・1～H26・9・30)		26年3月期第2四半期 (H25・4・1～H25・9・30)		増減		26年3月期 (H25・4・1～H26・3・31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	屋内線・環境設備工事	110,809	54.7	105,360	51.4	5,448	5.2	226,677
情報通信工事	17,609	8.7	17,553	8.6	55	0.3	35,569	8.2
配電線工事	61,465	30.3	65,869	32.1	△4,403	△6.7	135,650	31.3
工務関係工事	12,744	6.3	16,189	7.9	△3,444	△21.3	35,078	8.1
計	202,628	100.0	204,973	100.0	△2,344	△1.1	432,975	100.0

④得意先別新規受注高(累計)

(単位：百万円・％)

	27年3月期第2四半期 (H26・4・1～H26・9・30)		26年3月期第2四半期 (H25・4・1～H25・9・30)		増減		26年3月期 (H25・4・1～H26・3・31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	東京電力	65,785	32.5	74,705	36.4	△8,919	△11.9	154,294
一般得意先	136,842	67.5	130,267	63.6	6,575	5.0	278,680	64.4
計	202,628	100.0	204,973	100.0	△2,344	△1.1	432,975	100.0

⑤工事種別完成工事高(累計)

(単位:百万円・%)

	27年3月期第2四半期 (H26・4・1～H26・9・30)		26年3月期第2四半期 (H25・4・1～H25・9・30)		増 減		26年3月期 (H25・4・1～H26・3・31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
屋内線・環境設備工事	91,736	50.9	87,667	47.9	4,069	4.6	191,227	48.9
情報通信工事	16,034	8.9	15,485	8.4	548	3.5	33,238	8.5
配電線工事	56,350	31.3	64,252	35.1	△7,901	△12.3	133,910	34.2
工務関係工事	15,950	8.9	15,708	8.6	242	1.5	32,681	8.4
計	180,072	100.0	183,113	100.0	△3,041	△1.7	391,057	100.0

⑥得意先別完成工事高(累計)

(単位:百万円・%)

	27年3月期第2四半期 (H26・4・1～H26・9・30)		26年3月期第2四半期 (H25・4・1～H25・9・30)		増 減		26年3月期 (H25・4・1～H26・3・31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
東京電力	64,908	36.0	75,581	41.3	△10,672	△14.1	156,583	40.0
一般得意先	115,163	64.0	107,532	58.7	7,631	7.1	234,473	60.0
計	180,072	100.0	183,113	100.0	△3,041	△1.7	391,057	100.0

⑦工事種別次期繰越工事高

(単位:百万円・%)

	27年3月期第2四半期 (H26・9・30現在)		26年3月期第2四半期 (H25・9・30現在)		増 減		26年3月期 (H26・3・31現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
屋内線・環境設備工事	202,575	81.3	165,747	80.3	36,828	22.2	183,503	81.0
情報通信工事	12,706	5.1	10,868	5.3	1,838	16.9	11,131	4.9
配電線工事	11,715	4.7	6,478	3.1	5,237	80.9	6,601	2.9
工務関係工事	22,052	8.9	23,341	11.3	△1,289	△5.5	25,257	11.2
計	249,050	100.0	206,435	100.0	42,614	20.6	226,493	100.0

(2) 平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

①個別業績予想

(％表示は、対前期増減率)

	新規受注高		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	420,000	△3.0	409,000	4.6	5,800	7.2	6,500	2.4	3,600	23.6

②工事種別新規受注高・完成工事高予想 (単位：百万円・％)

	新規受注高 (H26・4・1～H27・3・31)		完成工事高 (H26・4・1～H27・3・31)	
	金額	構成比	金額	構成比
	屋内線・環境設備工事	210,000	50.0	208,000
情報通信工事	40,000	9.5	39,000	9.5
配電線工事	135,000	32.2	130,000	31.8
工務関係工事	35,000	8.3	32,000	7.8
計	420,000	100.0	409,000	100.0

③得意先別新規受注高・完成工事高予想 (単位：百万円・％)

	新規受注高 (H26・4・1～H27・3・31)		完成工事高 (H26・4・1～H27・3・31)	
	金額	構成比	金額	構成比
	東京電力	149,000	35.5	144,000
一般得意先	271,000	64.5	265,000	64.8
計	420,000	100.0	409,000	100.0

※業績予想の適切な利用に関する説明

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。